



春期研修会のご案内

開催日：令和8年3月28日(土)10:00～16:15

研修テーマ（詳細は裏面をご覧ください）

【ハラスメント問題の理解と実践的対応】

1. ハラスメント問題に取り組む意義
2. ハラスメントに関する法令の最近の動向
3. 事例検討を通して、ハラスメント問題について考える
4. 被害者面接の方法と留意点
5. 行為者(加害者)ヒアリングの方法と留意点
 - ・教育指導とパワハラとの線引き
 - ・加害者にも被害者にもならないために
6. ハラスメントに関する国際的動向

講師：文教大学・大学院教授 布柴 靖枝 先生

会場：日本女子大学桜楓会館2号館4階(裏面会場案内ご参照)

本研修会は(一社)家族心理士・家族相談士資格認定機構が定める継続研修細則2条(2)b.ワークショップ・研修会(受講者：5時間につき2P)の対象となります。

- 申込み開始：令和8年2月7日(土)～3月19日(木)
- 申込み方法：①協会HP新会員ページ「ぜひらる」よりお申込み
②Googleフォームよりお申込み（<https://forms.gle/LwPM9kcZxUWscfM8>）
(Googleフォームよりお申込みいただいた方には別途研修費支払いのご案内をいたします。)
- 研修費：会員11,000円／一般13,200円(税込み)
- 研修日時：令和8年3月28日(土)10:00～16:15(終了時刻が変更されました)
- 修了証：当日発行いたします。

「ぜひらる」
ログインはこちら→



Googleフォーム
お申込はこちら→



NPO法人日本家族カウンセリング協会

東京都杉並区荻窪5-18-11-101 TEL) 03-6383-5731 (金11時～16時) HP) <https://www.j-f-c-a.org>

● 研修の内容・講師紹介

<テーマ> ハラスメント問題の理解と実践的反応

「本研修は、ジェンダー問題の構造的理解・人権の問題・国内外の動向などを理解しながら、目の前のクライアントや家族をどのように支援していくか、という視点で行います。

家族支援者には是非学んでいただきたいテーマです。

当日は事例検討や、ロールプレーを通して実践的に学ぶ機会としたいと思います」（講師談）

○布柴靖枝先生プロフィール

京都大学大学院博士後期課程修了、京都大学博士（教育学）。

アメリカ・ハーバード大学ケンブリッジ病院カップル・ファミリーセンターで家族療法のトレーニングを受ける。

教育・産業・心理・福祉領域で臨床にあたり、東北工業大学准教授、京都大学大学院客員准教授他を経て、現職。

2016、2017年国連総会政府代表顧問としてニューヨーク国連本部で「児童の権利」「女性の地位向上」「先住民の人権」「社会開発(貧困など)」「人権諸条約」についてステートメントを発表。

日本家族心理学会理事、認定NPO法人日本BPW連合会理事長、国連NGO国内女性委員会副委員長、内閣府男女共同参画推進連携会議議員、埼玉県男女共同参画審議会会長、一般社団法人DICTネットワークング研究会共同代表理事

公認心理師、臨床心理士、家族心理士、社会福祉士、上級教育カウンセラー

○主なご著書

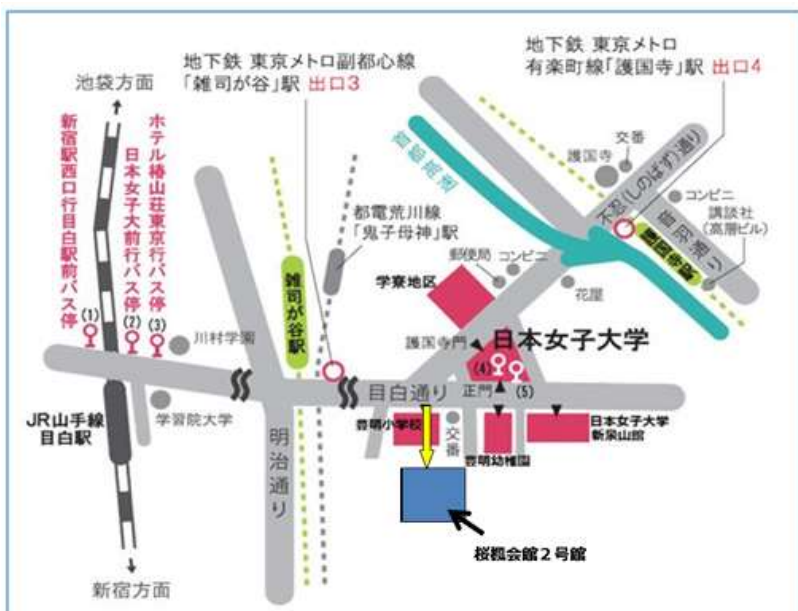
ハラスメントと性暴力(2022)、ジェンダーの発達科学、新曜社(分担執筆)

性やジェンダーを背景として生じる暴力(2020) 家族心理学研究. 33 (2), 118122. 2020.

家族心理学(2019) 第2版 有斐閣ブックス(共編著)

いのちをめぐる臨床(2018) 創元社(分担執筆)

● 会場案内(東京都文京区目白台 2-8-1)



◆ 交通案内

- ・JR 山手線「目白」駅 徒歩 15 分
- ・「目白」駅からバス (約 5 分)
 - 都営バス 日女子大学前行(直行)
 - 日本女子大前下車
 - 新宿西口・椿山荘行き (白 61)
 - 日本女子大前下車(5 つ目)
- ・東京メトロ副都心線 雑司ヶ谷駅(3 番出口) 徒歩 8 分
- ・東京メトロ有楽町線 護国寺駅(4 番出口) 徒歩 15 分
- ・東京さくらトラム(都電荒川線) 鬼子母神前停留場から徒歩 約 10 分